NMTRカテゴリ製品用　必要な情報

|  |
| --- |
| ご希望される認証あるいは評価区分についてお知らせください。 |
| ULリスティング認証 (NMTR)  ULレコグナイズド・コンポーネント認証 (NMTR2)  Unlisted Component評価 (NMTR3)  カナダ向け認証 (NMTR7 or NMTR8 or NMTR9) |

|  |
| --- |
| 新規あるいは類似製品追加申請ですか、代替部品追加含む変更申請ですか。 |
| 新規あるいは類似製品追加申請  代替部品追加含む変更申請 |

**1.　電源装置　（UL 508規格、CSA C22.2 No. 107.1規格による評価）**

1-1.　見積もりの際に必要な情報

（適用）　✔：　必要

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 新規あるいは類似製品追加申請 | 代替部品追加含む変更申請 | 項目 | ご提出時期の確認 (月/日 - もしすでにご提出いただいている場合は、ご提出いただいた月日をご連絡ください) |
| ✔ | ✔ | 取扱説明書 （英文および和文、あるいは英文のみ。ただし、製品の用途、電気定格値、使用電線サイズ、端子台の締付けトルク値、意図している使用環境汚染度、定格使用温度、ディレーティング曲線および製品の設置方向、各端子への配線の詳細が明記されていること。フランス語でのマーキング表記が求められている際はその表記が含まれていること。プロジェクト自体ではマーキングに関する変更が施されていなくても確認させていただいております。） | 提出済 ( / ) |
| ✔ | ✔ | 回路図 （鮮明であること） | 提出済 ( / ) |
| ✔ | ✔ | 絶縁状況を示した電気ブロック図 （もしご準備があれば） | 提出済 ( / ) |
| ✔ | ✔ （ただし、変更される部品について） | 部品表 （部品メーカーについては、英文および和文、あるいは英文のみで表記されていること。　重要部品についてはULのファイル番号およびCSA規格にて評価されたことを証明可能な情報が必須。ウェブ上に示される認証情報も可。その場合、リンク先をご提示ください。なお重要部品の一例としては、プラスチック部品、基板、フォトカプラ、ワイヤ類等が該当します。） | 提出済 ( / ) |
| ✔ | - | 定格銘板またはその図面 | 提出済 ( / ) |
| ✔ | ✔ | 仕様書（取扱説明書と兼ねられているものでも可、もしあれば） | 提出済 ( / ) |
| ✔ | - | UL 50規格で扱うエンクロージャの定格（もしあれば） | 提出済 ( / ) |
| - | ✔ | 現行のULレポートに、変更事項を朱書きしたレポート | 提出済 ( / ) |
| - | ✔ | すでに評価済製品と、申請いただく製品の構造および仕様の違いの詳細 | 提出済 ( / ) |

1-2.　評価の際に必要な情報

（適用）　✔：　必要

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 新規あるいは類似製品追加申請 | 代替部品追加含む変更申請 | 項目 | ご提出時期の確認 (月/日) | |
| 提出済 | 見積もり後に提出予定 |
| ✔ | ✔ | 基板上の電気部品の配置図 | ( / ) | ( / ) |

（つぎのページへ続く）

（適用）　✔：　必要

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 新規あるいは類似製品追加申請 | 代替部品追加含む変更申請 | 項目 | ご提出時期の確認 (月/日) | |
| 提出済 | 見積もり後に提出予定 |
| ✔ | ✔ | 各重要プラスチック部品の最小厚みおよびその箇所についての情報（もし該当すれば） | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | もし製品にワイヤが使用されている場合、すべてのワイヤとそれらの配線場所に関する情報。 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔　（該当すれば） | トランスおよびラインフィルタの構造および使用部品が詳細に示された構造仕様書 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔　（該当すれば） | トランスおよびラインフィルタで使用されるバリアとして提供されるボビンの図面 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔　（該当すれば） | 設計の際の絶縁距離情報 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | 製品型番が表す仕様、シリーズに含まれる製品の種類の範囲および各製品ごとの機能の詳細 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | ヒートシンクの図面（ただし使用されていれば） | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔　（該当すれば） | 評価の際に治具を使用する場合、その治具の使用説明書　（英文があればなお可） | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | バッテリーが内蔵されているか否か | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔　（該当すれば） | 定格値内において最も電力を消費するポテンショメータ等の設定情報（ただし該当するなら） | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔　（該当すれば） | 最大電力を製品で消費させるための、製品自体および冶具等の設定方法 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔　（該当すれば） | 出力電圧を調整するためのポテンショメータの有無。ポテンショメータで出力電圧を調整できる場合は、ポテンショメータの回路番号 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔　（該当すれば） | 電力入力端子および電力出力端子以外に端子が備わっている場合、そのすべての端子の仕様および接続方法についての詳細情報。 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔　（該当すれば） | 電力出力端子以外の接続端子から、電力を製品の外部へ出力できる場合は、その仕様の詳細情報。 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | サーミスタ、サーマルヒューズを使用している場合は、それらがUL（cUL）レコグナイズドコンポーネントであるかどうかという情報およびサーミスタの詳細情報。 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔　（該当すれば） | 現場配線が意図されている端子すべてのlbf-inch締め付けトルク値 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | 製品の電力入力端子、電力出力端子、スイッチ端子他、ワイヤを接続することが想定されている端子へ接続するための各ワイヤのAWG太さの情報 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | 評価試験の際に必要となるケーブルの配線方法の詳細 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | バリアの詳細情報（もし複雑な形状を有している場合は、その図面が必要） | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔　（該当すれば） | データシート作成の際に必要となる、評価試験に使用する製品の製品型番 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | 主要な（製品によってはすべての）トランジスタのカタログ番号を含む詳細な情報（すべてのトランジスタをプロシジャーレポートに記載することを意図しているのではありません。部品故障試験の実施に際し必要となるためです。） | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | 製造月日マーキングの仕様についての情報 | ( / ) | ( / ) |

**2．　電源装置以外の製品　（UL 508規格、CSA C22.2 No. 14規格による評価）**

2-1．見積もりの際に必要な情報

（適用）　✔：　必要

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 新規あるいは類似製品追加申請 | 代替部品追加含む変更申請 | 項目 | ご提出時期の確認 (月/日 - もしすでにご提出いただいている場合は、ご提出いただいた月日をご連絡ください) |
| ✔ | ✔ | 取扱説明書 （英文および和文、あるいは英文のみ。ただし、製品の用途、電気定格値、使用電線サイズ、端子台の締付けトルク値、意図している使用環境汚染度、定格使用温度、ディレーティング曲線および製品の設置方向、各端子への配線の詳細が明記されていること。フランス語でのマーキング表記が求められている際はその表記が含まれていること。プロジェクト自体ではマーキングに関する変更が施されていなくても確認させていただいております。） | 提出済 ( / ) |
| ✔ | ✔ | 回路図 （鮮明であること） | 提出済 ( / ) |
| ✔ | ✔ | 絶縁状況を示した電気ブロック図 （もしご準備があれば） | 提出済 ( / ) |
| ✔ | ✔ （ただし、変更される部品） | 部品表 （部品メーカーについては、英文および和文、あるいは英文のみで表記されていること。　重要部品についてはULのファイル番号およびCSA規格にて評価されたことを証明可能な情報が必須。ウェブ上に示される認証情報も可。その場合、リンク先をご提示ください。なお重要部品の一例としては、プラスチック部品、基板、フォトカプラ、ワイヤ類等が該当します。） | 提出済 ( / ) |
| ✔ | - | 定格銘板またはその図面 | 提出済 ( / ) |
| ✔ | ✔ | 仕様書（取扱説明書と兼ねられているものでも可、もしあれば） | 提出済 ( / ) |
| ✔ | - | UL 50規格で扱うエンクロージャの定格（もしあれば） | 提出済 ( / ) |
| - | ✔ | 現行のULレポートに、変更事項を朱書きしたレポート | 提出済 ( / ) |
| - | ✔ | すでに評価済製品と、申請いただく製品の構造および仕様の違いの詳細 | 提出済 ( / ) |

2-2.　評価の際に必要な情報

（適用）　✔：　必要

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 新規あるいは類似製品追加申請 | 代替部品追加含む変更申請 | 項目 | ご提出時期の確認 (月/日) | |
| 提出済 | 見積もり後に提出予定 |
| ✔ | ✔ | 基板上の電気部品の配置図 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔ | 各重要プラスチック部品の最小厚みおよびその箇所についての情報（もし該当すれば） | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | もし製品にワイヤが使用されている場合、すべてのワイヤとそれらの配線場所に関する情報。 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔　（該当すれば） | 設計の際の絶縁距離情報 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔　（該当すれば） | 製品型番が表す仕様、シリーズに含まれる製品の種類の範囲および各製品ごとの機能の詳細 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | ヒートシンクの図面（ただし使用されていれば） | ( / ) | ( / ) |

（つぎのページへ続く）

（適用）　✔：　必要

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 新規あるいは類似製品追加申請 | 代替部品追加含む変更申請 | 項目 | ご提出時期の確認 (月/日) | |
| 提出済 | 見積もり後に提出予定 |
| ✔ | ✔　（該当すれば） | 評価の際に治具を使用する場合、その治具の使用説明書　（英文があればなお可） | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | バッテリーが内蔵されているか否か | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔　（該当すれば） | 定格値内において最も電力を消費するポテンショメータ等の設定情報（ただし該当するなら） | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔　（該当すれば） | 最大電力を製品で消費させるための、製品自体および冶具等の設定方法 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔　（該当すれば） | 電力入力端子、電力出力端子、それ以外のすべての端子の仕様および接続方法についての詳細情報。 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔　（該当すれば） | 電力を製品の外部へ出力できる場合は、その仕様の詳細情報。 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | サーミスタ、サーマルヒューズを使用している場合は、それらがUL（cUL）レコグナイズドコンポーネントであるかどうかという情報およびサーミスタの詳細情報。 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔　（該当すれば） | 現場配線が意図されている端子すべてのlbf-inch締め付けトルク値 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | 製品の電力入力端子、電力出力端子、スイッチ端子、ネットワーク等への接続が想定されている端子他、ワイヤを接続することが想定されている端子へ接続するための各ワイヤのAWG太さの情報 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | 評価試験の際に必要となるケーブルの配線方法の詳細 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | バリアの詳細情報（もし複雑な形状を有している場合は、その図面が必要） | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | ✔　（該当すれば） | データシート作成の際に必要となる、評価試験に使用する製品の製品型番 | ( / ) | ( / ) |
| ✔ | - | 主要な（製品によってはすべての）トランジスタのカタログ番号を含む詳細な情報（すべてのトランジスタをプロシジャーレポートに記載することを意図しているのではありません。部品故障試験の実施に際し必要となるためです。） | ( / ) | ( / ) |

特記事項他：

次のページはマーキングセルフチェックリストとなります。

**3．　マーキング セルフ・チェックリスト**

業務ご依頼の前に、以下の情報が技術資料に含まれているかチェックをお願いいたします。

尚、技術資料ご送付時に下記のチェックリストも合わせてご提出くださると評価がスムーズに進みますのでご協力頂けますと幸いです。

チェックリストの前提： Power Supply Module / Open Type 機器を対象とした際に必要になりうる項目を纏めたリストとなります。

注意： 規格表示要求事項の全てを網羅しているわけではございませんので、あくまで技術情報のご準備の際の目安としてご利用ください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No. | チェック項目 | 表示の有・無 | | 表示”有”の場合の表示場所 | 資料名等 |
| 有 | 無 |
| Ex) | ・製造者名 / トレードネーム / トレードマーク 等の識別表示  ・電気定格  ・型式(モデル名)  ・製造年月 (Date Code, Serial No.等で追える場合は、それでも可)  ・製造工場の識別表示 (UL登録工場が2工場以上の場合) |  |  | 製品本体のラベル上 | 「Label design.pdf」 |
| 1 | ・製造者名 / トレードネーム / トレードマーク 等の識別表示  ・電気定格  ・型式(モデル名)  ・製造年月 (Date Code, Serial No.等で追える場合は、それでも可)  ・製造工場の識別表示 (UL登録工場が2工場以上の場合) |  |  |  |  |
| 2 | ・周囲温度定格  ※ディレーティングがある場合は特性カーブ |  |  |  |  |
| 3 | ・汚染度2の環境下で使用することを意図した指示。 |  |  |  |  |
| 4 | ・製品の設置指示 (設置方法・設置方向など) |  |  |  |  |
| 5 | ・製品への適切な配線指示や端子の識別表示 |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No. | チェック項目 | 表示の有・無 | | 表示”有”の場合の表示場所 | 資料名等 |
| 有 | 無 |
| 6 | ・現場配線用端子台に接続する電線の線種(Al, Cu)の指示 |  |  |  |  |
| 7 | ・現場配線用端子へ接続する電線の温度定格の指示  ※UL: 60℃ or 60/75℃ or 75℃ / cUL：75℃ or 90℃ |  |  |  |  |
| 8 | ・現場配線用端子台に接続する電線サイズの指示 |  |  |  |  |
| 9 | ・現場配線用(ネジ式)端子台の締め付けトルクの指示 |  |  |  |  |
| 10 | ・電源入出力回路の外部に設置する過電流保護装置(タイプ/定格)の指示 |  |  |  |  |
| 11 | ・警告表示  ※ある場合、詳細をお知らせください。 |  |  |  |  |
| 12 | ・上記以外に安全用途で表示しているものがある場合、  その情報もお知らせください。 |  |  |  |  |